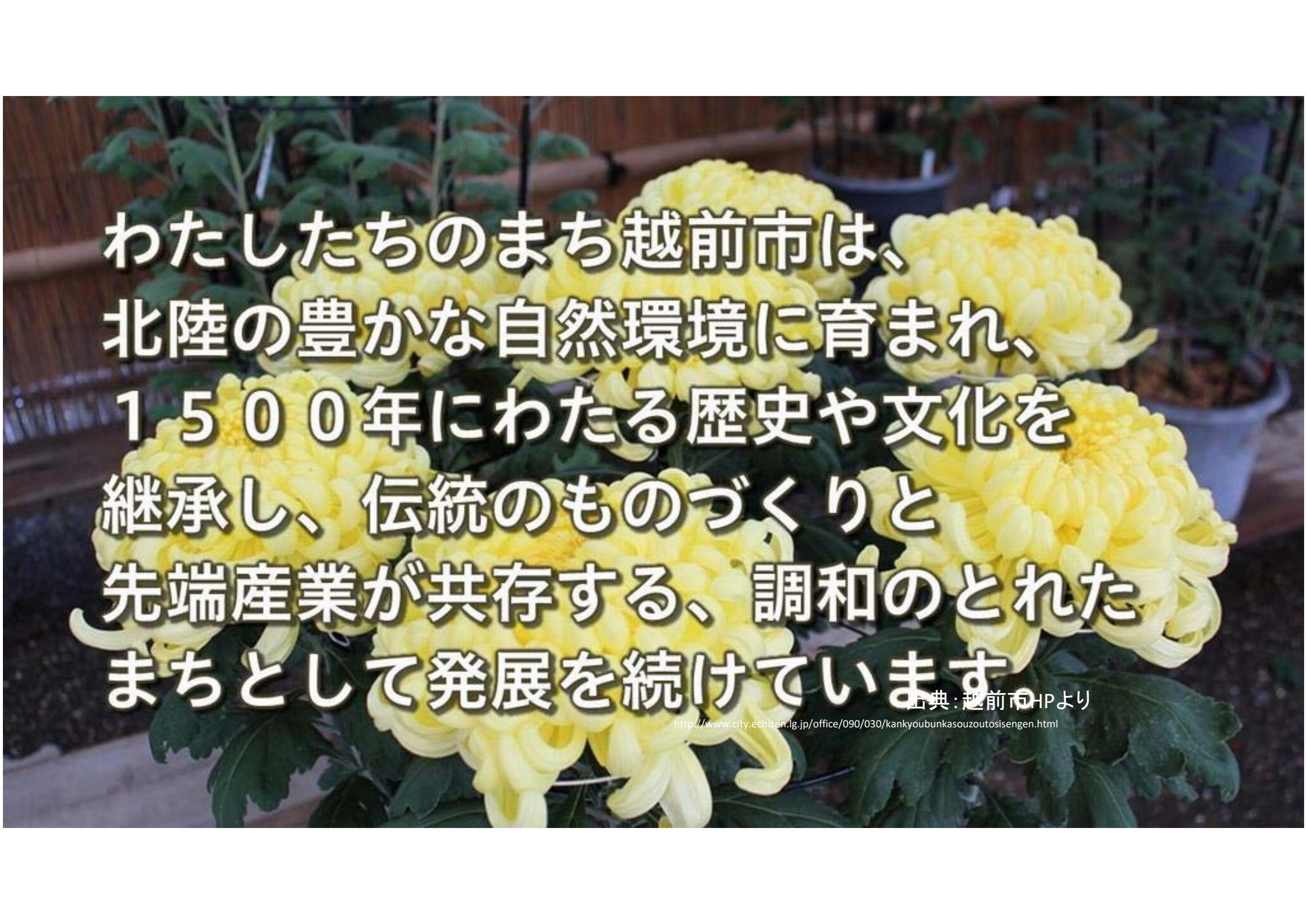


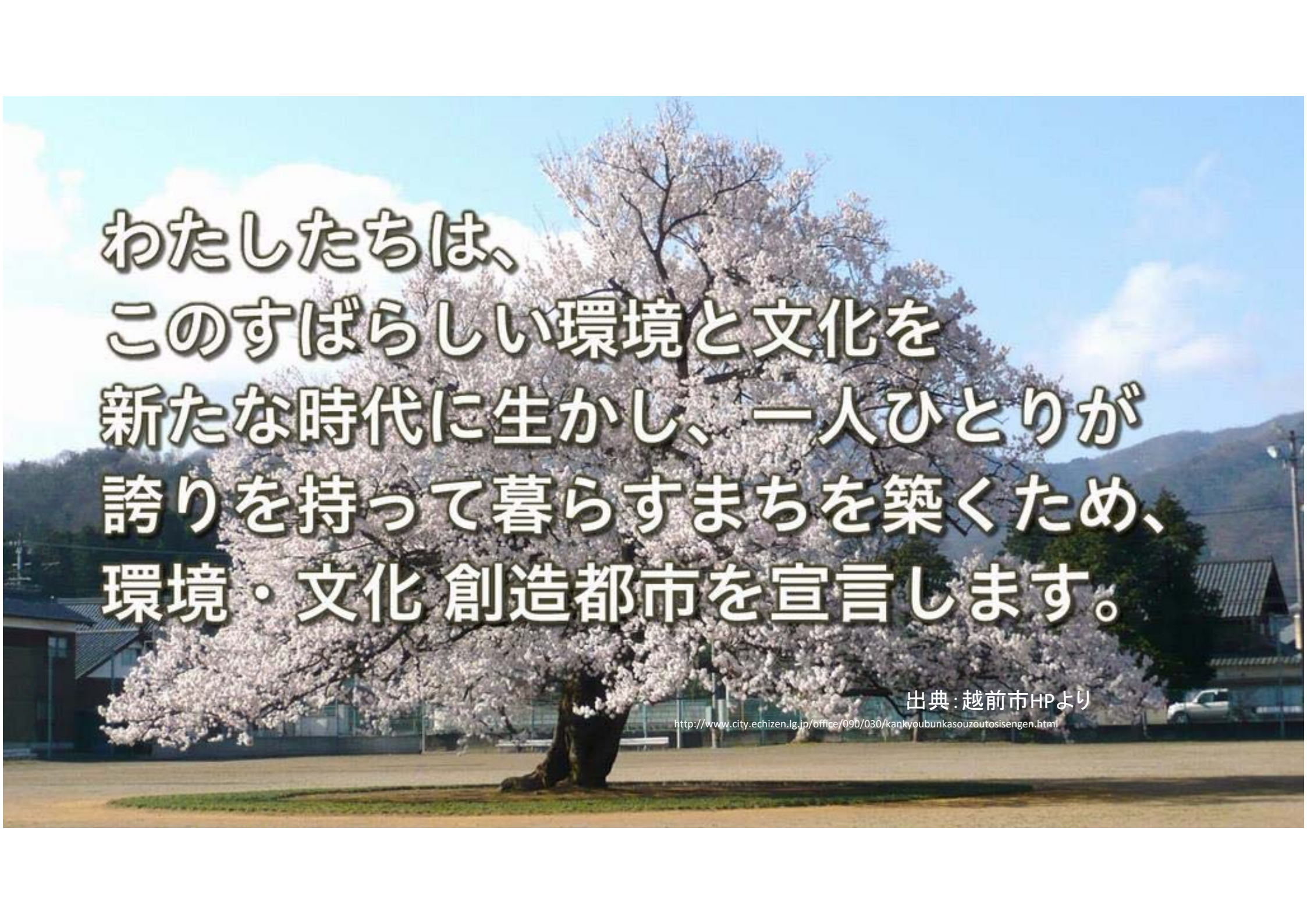
活動団体名	越前市イノベーション研究会
所在地	福井県福井市花堂北1-7-25
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	地域の資源である自然や伝統を生かしつつ、新たに生まれる手法やつながりを融合することで、新たなイノベーションを創出する。それが越前市全体につながり、新たな地域の資源となっていく仕組みが形成されること。
地域の現状・課題	越前市は、和紙や漆器などの伝統産業が盛んであり、山に囲まれ、湧水地を数多く保有しているなど自然資源にも恵まれている。現在、高速道路や新幹線の整備が進められており、整備が完了されれば関東や関西とのつながりが強化され、産業振興や観光振興の要所にもなる得る変革の大きなチャンスである。しかし、それを実現するためには、これまでの「行政主導型住民参加」からあらゆる世代の市民が参加する「市民の主体的な連携」が重要になる。それに対する「市民の地域づくりに対するイメージ転換」が課題となり、それを解決するための仕組みづくりが必要である。
地域が持つ資源	<ul style="list-style-type: none"> • 新幹線新駅周辺の開発 • 自然(森林、水田など) • 伝統工芸(和紙、打刃物、筆筒など) • 地域民間企業 • 若い世代
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> • 今年度は民間が主体となり、様々な分野で活躍するメンバー間での新たな関係性を構築し、地域課題・地域資源の整理を行い、都市部の企業が越前市とつながりを持ち、そして地域における経済性を確保する仕組みを検討する「越前市イノベーション研究会」を発足する。 • 来年度以降、研究会は「地域課題解決カンパニー」として、地域の課題を解決するビジネスを創出するためのプラットフォームの確立を目指す。
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>(環境) 環境理解の促進、RE100エリアの検討による環境負荷の低減</p> <p>(経済) 地域企業への知識・意識の向上や都市部との連携による、新たな企業や事業の創出</p> <p>(社会) 都市部との新たなつながりによる関係人口の増加</p>



わたしたちのまち越前市は、
北陸の豊かな自然環境に育まれ、
1500年にわたる歴史や文化を
継承し、伝統のものづくりと
先端産業が共存する、調和のとれた
まちとして発展を続けています。

出典：越前市HPより


<http://www.city.echizen.lg.jp/office/090/030/kankyoubunkasouzoutosisengen.html>



わたしたちは、
このすばらしい環境と文化を
新たな時代に生かし、一人ひとりが
誇りを持って暮らすまちを築くため、
環境・文化創造都市を宣言します。

出典：越前市HPより

<http://www.city.echizen.lg.jp/office/090/030/kankyoubunkasouzoutosisengen.html>



幸せ運ぶコウノトリが舞い、
人にも生き物にも優しい、
うるおいのあるまちを創ります。

出典：越前市HPより

<http://www.city.echizen.lg.jp/office/090/030/kankyoubunkasouzoutosisengen.html>

越前市 循環共生圏

Echizen
発信

新しいつながり

南越駅

2023年開通

スマートシティ

フォレストシティ

地域企業

域外企業

地域市民

社員研修

社員研修

新しいつながり

都市部
(Iターン/Uターン)

大学

インバウンド

発信

新しいつながり

地元企業

出資

多様なビジネスの創出



高齢者向け
配車サービス



森林エリア

新たなネットワーク
Society 5.0

新たな社会
"Society 5.0"



グリーン電力販売

地域発電所

中山間エリア

遊休地活用
再エネビジネス